

# < 交付申請書 記載例 >

別記第1号様式

提出日を記入してください

令和6年▲▲月▲▲日

京都府知事 様

住所・氏名とも  
正確に記入してください

住所

(法人及びその他団体にあつては主たる事務所の所在地)

氏名

(法人及びその他団体にあつては名称及び代表者の職氏名)

電話番号

E-mail

押印は必要ありません

## 耕畜連携地域資源活用促進事業補助金交付申請書

耕畜連携地域資源活用促進事業を実施したいので、耕畜連携地域資源活用促進事業実施要領第4の1の規定により、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1,000円未満は切り捨てるため、  
百の位・十の位・一の位は  
すべて0になります

1 補助金交付申請額 ▲▲▲, 000円

### 2 添付書類

- (1) 第1号様式 別紙1 事業実施計画書
- (2) 補助金の振込先口座（口座名義、金融機関名、支店名、口座種別及び口座番号）がわかるもの（通帳の口座名等がわかるページのコピーなど）。なお、振込先口座は、申請者名義のものに限る。
- (3) 事業費がわかるもの（参考見積書、注文書の写し、機器カタログなど）
- (4) 法人及びその他団体にあつては、定款又は規約及び構成員名簿の写し（農業協同組合、全国農業協同組合連合会の場合は不要）
- (5) その他知事が必要と認めるもの

# <記載例①ソフト事業のみ>

第1号様式 別紙1

✓をつけてください

実施計画書
  実績報告書

## 第1 申請者（実績報告書にあつては補助事業者）の概要

申請者の氏名（法人及びその他団体にあつては名称及び代表者の職氏名）	フリガナ <b>キョウト タロウ</b> <b>京都 太郎</b>	
申請者の住所（法人及びその他団体にあつては主たる事務所の所在地）	〒▲▲▲-0000 <b>京都府京都市●●△△</b>	
事業担当者の連絡先	所属・役職・氏名	<b>京都 太郎</b>
	電話番号	<b>日中に連絡が取れる番号を記入ください</b>
	E-mail	<b>いつも確認するアドレスを記入ください</b>
申請者が販売農家の場合（農業者団体の場合）	年間販売額 （構成員数 戸、総年間販売 万円）	<b>100</b>
実施要領別表1の補助対象事業2に係る経費を申請する場合に申請するものに○印		認定農業 50万円以上であること
		認定農地
		3戸以上の農業者で組織する団体

取り組む内容に  
 ✓をつけてください

## 第2 事業の目的

<input checked="" type="checkbox"/> 国内産堆肥等の活用により、地力増進と化学肥料の低減を図る。 <input type="checkbox"/> 簡易機器の導入により、生産コストを削減し安定した農業経営を実現する。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
---

取り組む内容に  
 ✓をつけてください

## 第3 事業計画（実績報告書にあつては事業計画）

### (1) 事業内容

<input checked="" type="checkbox"/> 実施要領別表1の補助対象事業1に係る経費
<input checked="" type="checkbox"/> 国内産堆肥の購入 <input checked="" type="checkbox"/> 緑肥種子の購入 <input type="checkbox"/> 国内産堆肥の運搬 <input type="checkbox"/> 国内産堆肥散布の委託
<input type="checkbox"/> 実施要領別表1の補助対象事業2に係る経費
<input type="checkbox"/> 土壌分析装置の購入 <input type="checkbox"/> 堆肥散布、緑肥すきこみのための機器の購入

(2) 事業予算 (実績報告書にあつては事業精算)

ア 補助対象事業 1

ソフト事業の補助上限額は 50 万円

堆肥・緑肥の別 堆肥の運搬・散布委託の別	商品名 品種名	積算		(円、税抜)	(円、税抜)
		数量	単価(税抜)		
<b>国内産堆肥の購入</b>	<b>A 堆肥</b>	<b>15kg/袋× 400袋</b>	<b>500円 /15kg</b>	<b>200,000</b>	
<b>国内産堆肥の購入</b>	<b>B 堆肥</b>	<b>10t</b>	<b>30,000円 /10t</b>	<b>30,000</b>	
<b>緑肥種子の購入</b>	<b>C 緑肥種子</b>	<b>1kg×4袋</b>	<b>1,800円 /kg</b>	<b>7,200</b>	
合 計				<b>237,200</b>	<b>118,000</b>

イ 補助対象事業 2

機械	機種名	型式	積算
<p>ソフト事業に取り組む場合、 堆肥の散布や緑肥種子の播種の前定面積が、 総計 30 アール以上であること ※水稲の場合は、水稲のみで 1 ヘクタール以上 野菜：堆肥 30a + 緑肥種子 30a = 60a 水稲：堆肥 100a</p>			<p>237,200 円の 2 分の 1 = 118,600 円 1,000 円未満は切り捨てるため、 補助金額は 118,000 円</p>
			<p>いずれかの増加率が 10%以上であること</p>

(3) 堆肥、緑肥種子の施用 (面積、量及び増加率)

項目	作目名	事業前	事業後	事業前比増加率
堆肥	<b>野菜</b>	面積： <b>25アール</b> 量： <b>5トン</b>	面積： <b>30アール</b> 量： <b>6トン</b>	面積増加率： <b>20%</b> 量増加率： <b>20%</b>
	<b>水稲</b>	面積： <b>50アール</b> 量： <b>5トン</b>	面積： <b>100アール</b> 量： <b>10トン</b>	面積増加率： <b>100%</b> 量増加率： <b>100%</b>
緑肥種子	<b>野菜</b>	面積： <b>25アール</b> 量： <b>3kg</b>	面積： <b>30アール</b> 量： <b>4kg</b>	面積増加率： <b>20%</b> 量増加率： <b>33%</b>
		事業後の堆肥の施用量が計 6 トン以上であること 野菜 6 トン + 水稲 10 トン = 計 16 トン	アール トン・kg	面積増加率： % 量増加率： %

第 4 事業着手予定年月日及び事業完了予定年月日 (実績報告書にあつては実績)

事業着手予定年月日：**令和 6 年 12 月 15 日**

事業完了予定年月日：**令和 7 年 2 月 1 日**

発注、予約申込年月日を記入してください。複数購入の場合は最も早い日。

納品日を記入してください。2月28日までに納品完了(事業完了)するものが本事業の対象です

第5 経費負担区分

区分	総事業費 (円、税抜) (A+B)	負担区分		備考
		府補助金 (円、税抜) (A)	自己資金等 (円、税抜) (B)	
補助対象事業1 に係る経費	<b>237.200</b>	<b>118.000</b>	<b>119.200</b>	
補助対象事業2 に係る経費				
合計	<b>237.200</b>	<b>118.000</b>	<b>119.200</b>	

第6 収支予算書（実績報告書にあつては収支精算書）

実績報告時、精算額と予算額に増減が生じた場合、記入してください。

(1) 収入の部

区分	本年度精算額 ※実績報告時記載	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	
				増	減
府補助金		<b>118.000</b>	-		
自己資金等		<b>142.920</b>			
合計		<b>260.920</b>			

総事業費（円、税込）を記入してください

(2) 支出の部

(単位：円)

区分	本年度精算額 ※実績報告時記載	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	
				増	減
補助対象事業1		<b>260.920</b>	-		
補助対象事業2					
合計		<b>260.920</b>			

総事業費（円、税込）を記入してください

第7

いずれかに✓をつけてください

第8 京都府環境負荷低減事業活動実施計画の認定状況について

- 認定済み（認定番号： \_\_\_\_\_）
- 申請中（申請日・申請先 令和 \_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日 農業改良普及センター）
- 申請を目指します。
- （時期： \_\_\_\_年 \_\_\_\_月ごろ・ 時期未定）
- 土づくり及び慣行の3割以上の化学肥料・化学農薬使用低減
- その他

(注)

- 1 実施計画書及び実績報告書の別は、あてはまるものをチェックしてください。
- 2 実績報告書において、第3、第5及び第6欄の実績が計画時と異なる場合は、計画時の内容を取消線で消し実績を下段に赤字で記載すること。

(例) ~~1,000,000~~  
900,000

- 3 第3の堆肥・緑肥種子の施用(予定)作目、量及び増加率は、事業後の施用量が事業前と比べて10%以上増えていることとし、堆肥の量が立方メートルの場合は含水率により重量換算すること。
- 4 第2、第3及び第8欄については、あてはまるものにチェックを付けて、必要事項を記載すること。

# < 記載例②ハード事業のみ >

第1号様式 別紙1

✓をつけてください

耕畜連携地域資源活用促進事業  実施計画書  実績報告書

## 第1 申請者（実績報告書にあつては補助事業者）の概要

申請者の氏名（法人及びその他団体にあつては名称及び代表者の職氏名）	フリガナ <b>ヤサイセイサンフカイ ヤマダ タロウ</b> <b>やさい生産部会 部会長 山田 太郎</b>		
申請者の住所（法人及びその他団体にあつては主たる事務所の所在地）	〒▲▲▲-0000 <b>都府京都市●●△△</b>		
事業担当 総年間販売額÷構成員数＝ 50万円以上であること	属・役職・氏名	<b>事務局 佐藤 次郎</b>	
	話番号	<b>日中に連絡が取れる番号を記入ください</b>	
	E-mail	<b>いつも確認するアドレスを記入ください</b>	
申請者が販売農家の場合（農業者団体の場合）	年間販売額	万円 <b>（構成員数 11戸、総年間販売額 600万円）</b>	
実施要領別表1の補助対象事業2に係る経費を申請する場合は該当するものに○印		認定農業者	
		認定新規就農者	
		農地所有適格法人	
	<b>○</b>	3戸以上の農業者で組織する団体	

## 第2 事業の目的

取り組む内容に✓をつけてください

<input type="checkbox"/> 国内産堆肥等の活用により、地方増産と化学肥料の削減を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 簡易機器の導入により、生産コストを抑え安定した農業経営を実現する。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
--

## 第3 事業計画（実績報告書にあつては補助事業者）

取り組む内容に✓をつけてください

### (1) 事業内容

<input type="checkbox"/> 実施要領別表1の補助対象事業1に係る経費
<input type="checkbox"/> 国内産堆肥の購入 <input type="checkbox"/> 緑肥種子の購入 <input type="checkbox"/> 国内産堆肥の運搬 <input type="checkbox"/> 国内産堆肥散布の委託
<input checked="" type="checkbox"/> 実施要領別表1の補助対象事業2に係る経費
<input checked="" type="checkbox"/> 土壌分析装置の購入 <input checked="" type="checkbox"/> 堆肥散布、緑肥すきこみのための機器の購入

(2) 事業予算（実績報告書にあつては事業精算）

ア 補助対象事業1

堆肥・緑肥の別 堆肥の運搬・散布委託の別	商品名 品種名	積算		事業費 (円、税抜)	補助金額 (円、税抜)
		数量	単価(税抜)		
合 計					

ハード事業の補助上限額 100 万円

イ 補助対象事業2

機械・機器名	メーカー・型式	積算		事業費 (円、税抜)	補助金額 (円、税抜)
		数量	単価(税抜)		
<b>土壌分析装置</b>	<b>〇〇〇</b>	<b>1台</b>	<b>700,000 円/台</b>	<b>700,000</b>	
<b>ハンマーナイフモア</b>	<b>▲▲▲</b>	<b>1台</b>	<b>1,500,000 円/台</b>	<b>1,500,000</b>	
合 計				<b>2,200,000</b>	<b>1,000,000</b>

(3) 堆肥、緑肥種子の施用（予定）作目、面積、量及び増加率

項目	作目名	事業前	事業後	事業前比増加率
堆肥		面積： アール 量： トン・kg	面積： アール 量： トン・kg	いずれかの増加率が 10%以上であること
		面積： アール 量： トン・kg	面積： アール 量： トン・kg	
緑肥 種子	<b>野菜</b>	面積： <b>40アール</b> 量： <b>4kg</b>	面積： <b>60アール</b> 量： <b>6kg</b>	面積増加率： <b>50%</b> 量増加率： <b>50%</b>
		面積： アール 量： トン・kg	面積： アール 量： トン・kg	面積増加率： % 量増加率： %

第4 事業着手予定年月日及び事業完了予定年月日（実績報告書にあつては実績）

事業着手予定年月日：**令和6年 12月 15日**

事業完了予定年月日：**令和7年 2月 1日**

発注、予約申込年月日を記入してください。複数購入の場合は最も早い日。

納品日を記入してください。2月28日までに納品完了（事業完了）するものが本事業の対象です

第5 経費負担区分

区分	総事業費 (円、税抜) (A+B)	負担区分		備考
		府補助金 (円、税抜) (A)	自己資金等 (円、税抜) (B)	
補助対象事業1 に係る経費				
補助対象事業2 に係る経費	<b>2,200,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,200,000</b>	
合計	<b>2,200,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,200,000</b>	

第6 収支予算書（実績報告書にあつては収支精算書）

実績報告時、精算額と予算額に増減が生じた場合、記入してください。

(1) 収入の部

区分	本年度精算額 ※実績報告時記載	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	
				増	減
府補助金		<b>1,000,000</b>			
自己資金等		<b>1,420,000</b>			
合計		<b>2,420,000</b>			

総事業費（円、税込）を記入してください

(2) 支出の部

(単位：円)

区分	本年度精算額 ※実績報告時記載	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	
				増	減
補助対象事業1			-		
補助対象事業2		<b>2,420,000</b>	-		
合計		<b>2,420,000</b>			

総事業費（円、税込）を記入してください

第7

いずれかに✓をつけてください

第8 京都府環境負荷低減事業活動実施計画の認定状況について

- 認定済み（認定番号： ）
- 申請中（申請日・申請先 令和 年 月 日 農業改良普及センター）
- 申請を目指します。  
 （時期： 年 月ごろ・ 時期未定）
- 土づくり及び慣行の3割以上の化学肥料・化学農薬使用低減
- その他

(注)

- 1 実施計画書及び実績報告書の別は、あてはまるものをチェックしてください。
- 2 実績報告書において、第3、第5及び第6欄の実績が計画時と異なる場合は、計画時の内容を取消線で消し実績を下段に赤字で記載すること。

(例) ~~1,000,000~~  
900,000

- 3 第3の堆肥・緑肥種子の施用(予定)作目、量及び増加率は、事業後の施用量が事業前と比べて10%以上増えていることとし、堆肥の量が立方メートルの場合は含水率により重量換算すること。
- 4 第2、第3及び第8欄については、あてはまるものにチェックを付けて、必要事項を記載すること。

# <記載例③ソフト事業＋ハード事業>

第1号様式 別紙1

✓をつけてください

耕畜連携地域資源活用促進事業  実施計画書  実績報告書

## 第1 申請者（実績報告書にあつては補助事業者）の概要

申請者の氏名（法人及びその他団体にあつては名称及び代表者の職氏名）	フリガナ <b>カフシキカイシャアグリウジ</b> <b>ウジ イチロウ</b> <b>株式会社アグリ宇治 代表取締役 宇治 一郎</b>	
申請者の住所（法人及びその他団体にあつては主たる事務所の所在地）	〒▲▲▲-0000 <b>京都府宇治市●●△△</b>	
事業担当者の連絡先	所属・役職・氏名	<b>総務担当 宇治 花子</b>
	電話番号	<b>日中に連絡が取れる番号を記入ください</b> <b>いつも確認するアドレスを記入ください</b>
申請者が販売農家の場（農業者団体の場合）	50万円以上であること	<b>1,000</b> 万円 (構成員数 戸、総年間販売額 万円)
実施要領別表1の補助対象事業2に係る経費を申請する場合は該当するものに○印		認定農業者
		認定新規就農者
	<input checked="" type="radio"/>	農地所有適格法人
		3戸以上の農業者で組織する

取り組む内容に✓をつけてください

## 第2 事業の目的

<input checked="" type="checkbox"/> 国内産堆肥等の活用により、地力増進と化学肥料の低減を図る。
<input checked="" type="checkbox"/> 簡易機器の導入により、生産コストを抑え安定した農業経営を実現する。
<input type="checkbox"/> その他（ ）

## 第3 事業計画（実績報告書にあつては補助事業者）

取り組む内容に✓をつけてください

### (1) 事業内容

<input checked="" type="checkbox"/> 実施要領別表1の補助対象事業1に係る経費
<input checked="" type="checkbox"/> 国内産堆肥の購入
<input type="checkbox"/> 緑肥種子の購入
<input checked="" type="checkbox"/> 国内産堆肥の運搬
<input checked="" type="checkbox"/> 国内産堆肥散布の委託
<input checked="" type="checkbox"/> 実施要領別表1の補助対象事業2に係る経費
<input checked="" type="checkbox"/> 土壌分析装置の購入
<input checked="" type="checkbox"/> 堆肥散布、緑肥すきこみのための機器の購入

(2) 事業予算 (実績報告書にあつては事業精算)

ア 補助対象事業 1

ソフト事業の補助上限額 50 万円

堆肥・緑肥の別 堆肥の運搬・散布委託の別	商品名 品種名	積算		(円、税抜)	(円、税抜)
		数量	単価(税抜)		
国内産堆肥の購入	A 堆肥	10t×3	30,000 円 /10t	90,000	
国内産堆肥の運搬・ 散布委託		一式	300,000	300,000	
合 計				390,000	195,000

イ 補助対象事業 2

ハード事業の補助上限額 100 万円

機械・機器名	メーカー・型式	積算		(円、税抜)	(円、税抜)
		数量	単価(税抜)		
土壌分析装置	〇〇〇	1台	700,000 円/台	700,000	
フレールモア	▲▲▲	2台	550,000 円/台	1,100,000	
				1,800,000	900,000

ソフト事業に取り組む場合、  
堆肥の散布や緑肥種子の播種の予定面積が、  
総計 30 アール以上であること  
※水稲の場合は、水稲のみで 1 ヘクタール以上

いずれかの増加率が  
10%以上であること

項目	作目名	事業前	事業後	率
堆肥	水稲	面積： 50アール 量： 5トン	面積： 100アール 量： 30トン	面積増加率： 100% 量増加率： 500%
		面積：     アール 量：     トン・kg	面積：     アール 量：     トン・	面積増加率：     % 量増加率：     %
緑肥 種子	野菜	面積： 25アール 量： 3kg	面積： 30アール 量： 4kg	面積増加率： 20% 量増加率： 33%
		面積：     アール 量：     トン・kg	面積：     アール 量：	面積増加率：     % 量増加率：     %

事業後の堆肥の施用量が  
計 6 トン以上であること

第 4 事業着手予定年月日及び事業完了予定年月日 (実績報告書にあつては実績)

事業着手予定年月日：令和6年 12月 15日

事業完了予定年月日：令和7年 2月 1日

発注、予約申込年月日を記入  
してください。複数購入の場  
合は最も早い日。

納品日・散布完了日を記入してください。  
堆肥の散布委託で申請する場合は、2月28日までに納  
品・散布完了(事業完了)するものが本事業の対象です。

補助上限額は 100 万円  
 府補助金の合計が補助上限額 100 万円になるよう  
 補助対象事業 2 に係る経費を 900,000 円→805,000 円に調整

第 5 経費負担区分

区 分	総事業費 (円、税抜) (A+B)	府補助金 (円、税抜) (A)	自己資金等 (円、税抜) (B)	備考
補助対象事業 1 に係る経費	<b>390.000</b>	<b>195.000</b>	<b>195.000</b>	
補助対象事業 2 に係る経費	<b>1.800.000</b>	<b>805.000</b>	<b>995.000</b>	
合 計	<b>2.190.000</b>	<b>1.000.000</b>	<b>1.190.000</b>	

第 6 収支予算書（実績報告書にあつては収支精算書）

実績報告時、精算額と予算額に増減が生じた場合、記入してください。

(1) 収入の部

区分	本年度精算額 ※実績報告時記載	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	
				増	減
府補助金		<b>1.000.000</b>	-		
自己資金等		<b>1.409.000</b>			
合計		<b>2.409.000</b>			

総事業費（円、税込）を記入してください

(2) 支出の部

(単位：円)

区分	本年度精算額 ※実績報告時記載	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	
				増	減
補助対象 事業 1		<b>429.000</b>	-		
補助対象 事業 2		<b>1.980.000</b>			
合計		<b>2.409.000</b>			

総事業費（円、税込）を記入してください

第 7

いずれかに✓をつけてください

第 8 京都府環境負荷低減事業活動実施計画の認定状況について

- 認定済み（認定番号： \_\_\_\_\_）
- 申請中（申請日・申請先 令和 \_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日 農業改良普及センター）
- 申請を目指します。  
 （時期： \_\_\_\_年 \_\_\_\_月ごろ・ 時期未定）
- 土づくり及び慣行の 3 割以上の化学肥料・化学農薬使用低減
- その他

(注)

- 1 実施計画書及び実績報告書の別は、あてはまるものをチェックしてください。
- 2 実績報告書において、第3、第5及び第6欄の実績が計画時と異なる場合は、計画時の内容を取消線で消し実績を下段に赤字で記載すること。

(例) ~~1,000,000~~  
900,000

- 3 第3の堆肥・緑肥種子の施用(予定)作目、量及び増加率は、事業後の施用量が事業前と比べて10%以上増えていることとし、堆肥の量が立方メートルの場合は含水率により重量換算すること。
- 4 第2、第3及び第8欄については、あてはまるものにチェックを付けて、必要事項を記載すること。